

令和 5 年 6 月 2 7 日
港湾局港湾経済課港湾物流戦略室**遠隔操作 R T G[※]の導入に対する補助事業として 2 件を新規採択**

～コンテナターミナルにおける労働環境の改善や生産性の向上を図ります！～

国土交通省は、コンテナターミナルにおける労働環境の改善や生産性の向上を図るため、令和 5 年 3 月 1 日から 4 月 1 0 日まで、遠隔操作 R T G の導入に対する補助事業の公募を行いました。この度、応募された事業について、学識経験者等により事業内容を審査の上、2 事業を新規採択しました。

※ R T G : Rubber Tired Gantry crane の略で、タイヤ式門型クレーンのこと

1. 制度概要

我が国のコンテナターミナルにおいて、良好な労働環境と世界最高水準の生産性を創出するため、「ヒトを支援する A I ターミナル」の取組の 1 つである、遠隔操作 R T G 及びその導入に必要となる施設の整備に対する補助事業を実施しています。

2. 令和 5 年度新規採択事業

今般、令和 5 年度新規採択事業として、東京港、神戸港における 2 事業を採択しました。

事業名	東京港 青海地区青海公共コンテナターミナル 遠隔操作 R T G 導入事業	神戸港 ポートアイランド地区 PC14-17 遠隔操作 R T G 導入事業
代表事業者	青海再整備共同企業体 【伊勢湾海運(株)、山九(株)、(株)住友倉庫、 第一港運(株)、日本通運(株)、 三井住友ファイナンス&リース(株)】	商船港運(株)
整備基数	2 6 基 (新規)	1 2 基 (新規)
事業期間 (予定)	令和 5 年度～令和 1 1 年度末	令和 5 年度～令和 8 年度末

【参考：既採択事業】 4 港で事業を採択し、整備が進められています。(下記参照)
横浜港：2 基 (供用済)、清水港：2 2 基 (うち 2 基供用済)、
名古屋港：4 0 基 (うち 1 7 基供用済)、神戸港：1 8 基 (未供用)

3. その他

制度の詳細や募集要領等の関連資料につきましては、以下の国土交通省 HP をご参照下さい。

(URL : https://www.mlit.go.jp/report/press/port02_hh_000167.html)**【お問い合わせ先】**

港湾局 港湾経済課 港湾物流戦略室 安部、芝本、武田

代表：03-5253-8111 (内線：46854、46643、46645) 直通：03-5253-8628